

「院内感染対策に関する職員教育用ビデオ（オムツ交換と感染対策）」 DVD を用いたグループワークのすすめ方（KYT 版）

このグループワークは、オムツ交換場面の感染予防対策の観点からの危険予知訓練（KYT）です。

以下の手順ですすめます。

- 1 少人数のグループに分かれます。
- 2 ファシリテーターを決めます。
- 3 DVD 動画『オムツ交換間違い探し 1人／2人で実施した場合』を視聴します。
- 4 視聴した場面の中で、“危険要因”（感染拡大の原因となる可能性のある行動や状態）とそれを引き起こす“現象（事故の型）”をグループ内で考え、話し合います（あるいは1人で自問自答してみてください）。

【 話し合う内容：分析シート1を使用 】

- (1) 現状把握 ⇒ 感染リスクとなる問題点は何か
 - ・危険因子：感染リスクとなる問題点は何か
 - ・結末：感染が発生した際の、最悪の結末は何か
 - (2) 本質追及 ⇒ 危険を起こした原因、これが危険のポイントだ！
 - (3) 対策樹立 ⇒ 感染を回避する方法として、あなたならどうするか
 - (4) 目標設定 ⇒ 「私たちはこうする！」というスローガンは何か
- 5 話し合った内容を発表し合い、他のグループの分析結果も情報共有します。